

令和4年度行政事業レビューシート ( 文部科学省 )

<b>事業名</b>	宇宙・航空分野の戦略的研究開発・国際展開の推進			<b>担当部局庁</b>	研究開発局	<b>作成責任者</b>						
<b>事業開始年度</b>	平成23年度	<b>事業終了(予定)年度</b>	終了予定なし	<b>担当課室</b>	宇宙開発利用課	宇宙開発利用課長 上田 光幸						
<b>会計区分</b>	一般会計											
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	文部科学省組織令第七十二条			<b>関係する計画、通知等</b>	宇宙基本計画(令和2年6月30日閣議決定)等							
<b>主要政策・施策</b>	宇宙開発利用			<b>主要経費</b>	文教及び科学振興							
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「宇宙基本計画」(令和2年6月30日閣議決定)に基づき、宇宙開発利用の戦略的研究及び国際展開の推進を図る。											
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	上記目的に照らし、我が国の宇宙開発利用の政策推進に係る調査・研究や、国際協力調整に関する各種事務を行う。具体的には、以下の事項を実施。 ①国内の宇宙開発全体に関する科学技術の動向調査、その他事務。 ②宇宙分野の国際会議等や二国間の会談等により国際協力・調整を積極的に進め、宇宙分野の戦略的な国際展開を推進。 ③政府職員を諸外国の宇宙政策等の中核をなす専門家の下に派遣し、調査・協力業務に当たらせ、宇宙分野の国際動向・技術動向の情報収集体制を整備。											
<b>実施方法</b>	直接実施											
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	<b>予算の状況</b>	当初予算	令和元年度	89	令和2年度	88	令和3年度	78	令和4年度	78	令和5年度要求	78
		補正予算		▲0.3		-		▲0.1				
		前年度から繰越し		-		-		-				
		翌年度へ繰越し		-		-		-				
		予備費等		0.9		▲9		-				
		計		89.6		79		77.9		78		78
	執行額		73		28		51					
	執行率(%)		81%		35%		65%					
	当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%)		82%		32%		65%					
	<b>令和4・5年度予算内訳</b> (単位:百万円)	<b>歳出予算目</b>	令和4年度当初予算	令和5年度要求	<b>主な増減理由</b>							
在外研究員等旅費		27	27	※金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。								
庁費		20	19									
職員旅費		18	18									
非常勤職員手当		7	7									
委員等旅費		6	6									
諸謝金		0.3	1									
計		78	78									

活動内容 (アクティビティ)		国内外での動向調査、国際会議への参加等を通じて国際協力を推進する。								
活動目標及び活動実績 (アウトプット)		活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
		国内外での動向調査、国際会議への参加等	国内外での動向調査、国際会議への参加等の回数	活動実績	回	193	21	73	-	-
単位当たりコスト		算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
		[職員旅費支出額実績+委員等旅費支出額実績] / [国内外への動向調査回数+国際会議等の出席実績回数]		単位当たりコスト	百万円	0.1	0	0.1	0.2	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)		定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 -年度
		国際協力・交流により、世界的な共通課題への対応を図るべく、諸外国との協力関係を拡大するため、アジア・太平洋地域宇宙機関会議(APRSAF)に各国から参加を得る。	アジア・太平洋地域宇宙機関会議(APRSAF)の参加者数 (中間目標年度には令和3年度事業の目標値を記載している)	成果実績	人	469	620	843	-	-
				目標値	人	350	350	350	350	-
達成度	%	134	177	241	-	-				
根拠として用いた統計・データ名 (出典)		レジストレーションデータ ※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、オンラインイベントとして開催したため、リアルタイム視聴者数を記載。								
政策評価、新経済・財政再生計画との関係	政策	9 未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応								
	施策	9-5 国家戦略上重要な基幹技術の推進	政策評価書 URL	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_9-5.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20211224-mxt_kanseisk02-000019646_9-5.pdf</a>						
			該当箇所	施策目標9-5-9						

事業所管部局による点検・改善

項目		評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	本事業は、宇宙基本計画の実現に必要な研究や国際調整等を推進するために必要な経費であることから、国民や社会のニーズを踏まえたものである。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	本事業にかかる経費は、我が国の宇宙開発利用に係る政策推進のための事務等に使用するものであることから、国が実施するものである。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	本事業は、宇宙基本計画に記載された政策推進に必要な事業であるため、優先度が高く、必要かつ適切な事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	本事業の支出は、旅費、諸謝金、庁費のみであり、会計規則に基づき適切に執行している。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	予算額に基づく単位当たりコスト見込みを下回る執行実績を続けており、妥当な単位当たりコストを達成している。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	会計規則に基づき適切に処理している。
事業の有効性	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	○	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、国内外の会議等への出席などをオンライン会議やメール協議などで代替し予定していた出張を取り止めたことにより、不用額が生じたため。
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	会計規則に基づき適切に処理している。
	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	成果実績であるアジア・太平洋地域宇宙機関会議の参加者数は成果目標を上回っており、目標に見合った実績と言える。
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	△	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、国内外の会議等への出席などをオンライン会議やメール協議などで代替し予定していた出張を取り止めたことにより、当初の見込みを下回った。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)	-	-
	事業番号	事業名	
点検・改善結果	点検結果	本事業により、我が国における宇宙外交や国際協力の推進、宇宙システム海外展開への貢献がなされている。なお、令和3年度においては活動実績や執行率が例年よりも低水準にとどまっているが、これは新型コロナウイルス感染症の蔓延状況を踏まえた出張の抑制等といった特殊要因による、やむを得ないものである。また、本事業にかかる経費は、文部科学省において直接執行しており、会計規則に基づき適切に処理に努めている。	
	改善の方向性	今後も引き続き、事業の効率的な実施に努めていくものとする。また、今後の事業の実施に当たっては、予算規模を踏まえ、引き続き適切に実施していくものとする。	
外部有識者の所見			
外部有識者による点検対象外			
行政事業レビュー推進チームの所見			
の事業内部改善	この事業は、昨年度に引き続きコロナ禍による旅費執行減により不用額が発生していること、またオンラインでの会議参加実績を踏まえ、会議参加のための旅費については真に必要なものに限り予算要求すべきである。		
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
執行等改善	新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、会議参加のための旅費について、真に必要なものに限り予算要求し、適切な予算執行に努める。		

備考

文部科学省では、アジア・太平洋地域における宇宙利用・協力の促進等を目的として、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構と共に、「アジア・太平洋地域宇宙機関会議（APRSAF）」を平成5年度より毎年開催している。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のためオンラインで開催し、48か国・地域及び2国際機関から843人の参加があった。APRSAFを通じて、同地域内の宇宙活動に関する情報共有や、災害や環境など地域共通課題の解決に向けた国際協力プロジェクトなどを実施することで、同地域における我が国のプレゼンスの維持・向上につなげるとともに、同地域の宇宙利用や宇宙市場規模の拡大、ひいては我が国の産業振興に貢献している。

なお、令和元年10月に宇宙開発戦略本部（本部長：内閣総理大臣）において決定された米国提案の国際宇宙探査（アルテミス計画）への参画方針に従い、国際調整や具体的な技術検討を進め、我が国の協力項目の具体化のため、令和2年7月に文部科学省と米航空宇宙協力の間で共同宣言に署名した。同年12月には、日本政府とNASAとの間で、ゲートウェイのための協力に関する了解覚書が署名された。これにより、我が国がゲートウェイへの機器等を提供することや、NASAが日本人宇宙飛行士のゲートウェイ搭乗機会を複数回提供することなど、共同宣言において確認された協力内容を実施可能とする法的枠組みが構築された。

【事業成果】

○「月探査協力に関する文部科学省と米航空宇宙局の共同宣言」（令和2年7月）

[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kaihatu/space/jigyuu/detail/1347482\\_00003.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/kaihatu/space/jigyuu/detail/1347482_00003.htm)

○「民生用月周回有人拠点のための協力に関する日本国政府とアメリカ合衆国航空宇宙局（NASA）との間の了解覚書の発効」（令和3年1月 外務省ウェブサイト）

[https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press24\\_000084.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press24_000084.html)

○アジア・太平洋地域宇宙機関会議（APRSAF）-27の開催結果

[https://www.aprsaf.org/jp/annual\\_meetings/aprsaf27/overview.php](https://www.aprsaf.org/jp/annual_meetings/aprsaf27/overview.php)

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成23年度	23-0059			
平成24年度	24-0304			
平成25年度	25-0298			
平成26年度	26-0292			
平成27年度	27-0282			
平成28年度	28-0279			
平成29年度	285			
平成30年度	263			
令和元年度	文部科学省 - 0257			
令和2年度	文部科学省 0259			
令和3年度	2021 文科 20 0281			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

なお、金額は単位未満四捨五入して記載していることから、合計が一致しない場合がある。

資金の流れ

（資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する）  
（単位：百万円）

文部科学省  
51百万円

我が国の宇宙開発利用政策推進に係る調査・研究や、国際協力調整に関する各種事務を実施。

その他	その他等	その他	その他	その他	その他
A. 在外研究員旅費 在外研究員(6名) 20百万円	B. 庁費 賃金等(60件) 18百万円	C. 非常勤職員手当 調査員(4名) 7百万円	D. 職員旅費 職員(58件名) 4百万円	E. 諸謝金 委員(56件) 0.7百万円	F. 委員等旅費 委員等(12件) 0.5百万円

費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.在外研究員旅費			B.庁費		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	在外研究員旅費	宇宙開発関係者の海外派遣等の旅費	20	庁費	賃金	18
	計		20	計		18
	C.非常勤職員手当			D.職員旅費		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	非常勤職員手当	非常勤職員の人件費	7	職員旅費	国内外での動向調査等のための旅費	4
	計		7	計		4
	E.諸謝金			F.委員等旅費		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
諸謝金	専門家等への諸謝金	0.7	委員等旅費	国内外での動向調査等のための旅費	0.5	
計		0.7	計		0.5	

## 支出先上位10者リスト

### A. 在外研究員旅費

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	在外研究員A	-	在外研究	5	その他	-	--	
2	在外研究員B	-	在外研究	5	その他	-	--	
3	在外研究員C	-	在外研究	5	その他	-	--	
4	在外研究員D	-	在外研究	4	その他	-	--	
5	在外研究員E	-	在外研究	0.8	その他	-	--	
6	在外研究員F	-	在外研究	0.6	その他	-	--	

### B. 庁費

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	事務補佐員A	-	賃金	4	その他	-	--	
2	事務補佐員B	-	賃金	4	その他	-	--	
3	事務補佐員C	-	賃金	4	その他	-	--	
4	事務補佐員D	-	賃金	2	その他	-	--	
5	事務補佐員E	-	賃金	1	その他	-	--	
6	事務補佐員F	-	賃金	1	その他	-	--	
7	株式会社秋山商会	8010001036398	備品費、消耗品費	0.3	随意契約 (少額)	-	--	
8	株式会社大和速記情報センター	5010401030061	雑役務費	0.2	一般競争契約 (最低価格)	-	--	
9	株式会社紀伊國屋書店	4011101005131	消耗品	0.2	その他	-	--	
10	株式会社日本旅行	1010401023408	借料及び損料	0.1	随意契約 (少額)	-	--	

## C. 非常勤職員手当

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	調査員A	-	文部科学省調査員	2	その他	-	-	
2	調査員B	-	文部科学省調査員	2	その他	-	-	
3	調査員C	-	文部科学省調査員	2	その他	-	-	
4	調査員D	-	文部科学省調査員	0.2	その他	-	-	

## D. 職員旅費

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A(3件)	-	出張業務	1.4	その他	-	-	
2	職員B(6件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
3	職員C(5件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
4	職員D(8件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
5	職員E(5件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
6	職員F(6件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
7	職員G(4件)	-	出張業務	0.3	その他	-	-	
8	職員H(2件)	-	出張業務	0.2	その他	-	-	
9	職員I(2件)	-	出張業務	0.2	その他	-	-	
10	職員J(1件)	-	出張業務	0.1	その他	-	-	

## E. 諸謝金

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ANAホールディングス株式会社	6010401050876	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
2	委員A	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
3	委員B	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
4	株式会社dotSPACE & Co.	7011101090591	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
5	委員C	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
6	委員D	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
7	委員E	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	
8	委員F	-	会議出席謝金	0.1	その他	-	-	

F. 委員等旅費

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	出張業務	0.5	その他	-	-	
2	個人B	-	出張業務	0	その他	-	-	
3	個人C	-	出張業務	0	その他	-	-	
4	個人D	-	出張業務	0	その他	-	-	
5	個人E	-	出張業務	0	その他	-	-	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック名	契約先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1		-	-	-	-		-	-	